

のびのび がめざしていること

「こどもの今とこれからを一緒に考え、社会で生きて行く為の基盤づくり」

思春期はドラマティックな変化が起きる時期です。
コドモとオトナを行ったり来たりしながら進みます。

連続性:変化の中でも変わらない自分を見つける
主体性:自分は何ができて何ができないのか
境界:自分はどこからどこまでなのか

いろいろな経験を通して
自分らしさを
見つけていきます。



迷うこと、考えること…貴重な時期を一緒に…

ソーシャルスキルトレーニングをベースに

社会の中で活かせる経験をリンクさせたプログラムを準備しています。

…例えば…



・スケジュール管理

自分にとってバランスの良い時間の使い方を経験します。

*長期休業中にはデイリープログラムを提供し、自己決定での選択を受容肯定することにより「自分で考えた!」「うまくいった!」など自己効力感の強化をサポートします。

*学校休業日(主に土曜日)には地域での活動をメインに活かした社会生活を経験します。

自己効力感:自分が行うことに効果があると信じられる感情



・金銭管理

必要な物が欲しい物かを考えながら買い物経験をします。

将来に向けて、収入と支出を管理するために記入する事・調整することを練習します。



・ライフプランニング

「自分は将来どんな暮らしをしたいか」を一緒に考えていきます。

希望と現実をリンクさせながら今の自分に必要なスキルを話し合います。

・体力作り

インドア、アウトドアを組み合わせニーズに沿った計画を一緒に考えます。
準備段階の時間を充実することで目的が明確になります。
地域活動を将来の地域生活に繋げていきます。



・チャレンジ精神

やってみたいこと、やりたくても出来なかったことなど実現するためのプロセスを一緒に
経験し行動意欲の動機づけをサポートします。



目的行動の意識を持つことで、行動が常に目標に向かって生じるという視点を
学びながら認知的な学習の達成をサポートします。

ひとりひとりの目的や目標に呼应し、
個別対応と小集団対応を組み合わせたサポートを行います。
意思表示の尊重と社会的活動に参画する機会を確保します。

家庭生活・学校生活・社会生活を考える

自分で決めたルールに責任を持つ自律 と 自分で考え行動する自立
を経験し社会性スキルの向上を目指します。

自分らしさ

今までの育ちの中で形成された価値観と仲間との時間で形成されていく価値観が
混在する成長段階が第二次性徴期(思春期)です。
確立されていく自分らしさ・発見していく自分らしさを隣で応援しながら
一緒に成長していきたいと思えます。